

# SAKAMOTO TIMES 第17号

【3月】

## 「もう、6分の1が終わりました」

日	曜	行事予定	給食
1	日		
2	月		0
3	火	実力テスト 公立高校一般選抜(学力検査)	0
4	水	卒業式準備(清掃) 公立高校一般選抜(面接)	0
5	木		0
6	金	卒業証書授与式(3年生) ★式参列生徒8:05~式場片付け ★他の生徒は13時まで自宅待機	x
7	土		
8	日		
9	月	45分日課(~13日まで)	0
10	火		0
11	水	職員会議のため部活動中止	0
12	木		0
13	金	⑤水6⑥木5	0
14	土		
15	日		
16	月		0
17	火	資源ゴミ	0
18	水	資源ゴミ	0
19	木	学校安全の日	0
20	金		
21	土		
22	日		
23	月	45分日課、大掃除	0
24	火	①修了式・離任式 ②学年集会 ③学活	x
25	水	春休み	-
26	木	春休み	-
27	金	春休み	-
<b>4月行事予定</b>			
1日・3日		部活動中止	
6日		午前中部活動中止	
8日		着任式・始業式	
9日		入学式	
10日		身体測定	
13日		進級テスト	

早いもので、1年間の中学校生活が終わろうとしています。皆さんにとって、この1年はどのような時間だったでしょうか。

さて、少し「高校入試」の話をします。高校入試の合否は、大きく分けると半分は3年生の3月に行われる入学試験(今年度は3月3日と4日)、そしてもう半分は、中学校3年間の9教科の成績によって決まります。

つまり、入試当日のテストだけで決まるわけではなくということです。皆さんの高校入試は、ある意味すでに始まっているのです。

日々の授業、提出物、定期テスト、学習への姿勢、それらの積み重ねが、すでに評価として記録されています。

ここで考えてみてください。

中学校は3年間。

皆さんは今、その3分の1を終えました。

そして成績は3年間分で評価されます。

ということは・・・

高校入試全体の「6分の1」は、すでに終わったということになります。

これは、「もう遅い」という意味ではありません。

むしろ逆です。残りの6分の5は、これからの努力で大きく変えられるということです。

2年生になると、学習内容は1年生の内容の上に積み重なります。学校生活の中心となる「中堅学年」としての役割(部活動・生徒会・特別活動など)も増えていきます。

「未来の自分をつくるのは、特別な一日ではなく、今日という普通の一日の積み重ねです。」

今から新学期の4月に向け、皆さんが「2年生になったら頑張ろう」ではなく、「もう次の目標に向かって動き始めている」そんな姿で新学年を迎えることを期待しています。